

平成28年春の火災予防運動」火災防ぎょ訓練を実施しました

小樽市消防本部

「平成28年春の火災予防運動」に伴い、平成28年4月20日15時30分、小樽市立病院において火災防ぎょ訓練を実施しました。

この訓練は、小樽市内で震度6強の地震が発生したことにより7階レストランの厨房から出火、小樽市立病院自衛消防隊が初期消火を行ったが火災が拡大し、従業員1名が逃げ遅れたとの想定のもと、消防職員（7隊28名）及び消防団員（1隊4名）による逃げ遅れた人の救出活動や放水活動を中心に実施しました。



人命救助した中学生徒6名に感謝状を贈呈

和泉市消防本部

平成28年5月23日、子どもの人命救助を行ったとして、和泉市立和泉中学校に通う2年生、齋藤泰隆さん、吉田天馬さん、銭谷大星さん、原田優一さん、牧大地さん、中西涼太さんの6名に和泉市消防本部と和泉警察署から感謝状を贈りました。

4月16日に和泉市内の河川敷で4歳の子どもが誤って窪地に落ち、騒ぎに気付いた住民が消防に通報しました。その際、近くの公園で遊んでいた生徒が現場へ駆けつけ、協力し合い救出。子どもは擦り傷程度の怪我で済みました。

感謝状の贈呈は、同中学校の全校集会で行われました。



消防通信

望

楼

ぼうろう

平塚消防オリジナル仕様の新型救急車を運用開始しました。

平塚市消防本部

現在、平塚市消防本部では各種消防車、救急車、水難救助時に活躍する水上バイクもあわせ、約60台の消防車両等を配置しております。平成28年2月9日には、新型の災害対応特殊救急自動車配置されました。

海岸出張所に配置された、この新型救急車は平塚市消防本部オリジナル仕様で、日産自動車NV350キャラバンディーゼルターボ車をベースシャーシとした救急車では日本初の車両となっています。



幼年消防クラブ員が施設見学を実施

湖北地域消防本部

湖北地域幼少年女性防火委員会の伊香支部では、平成28年5月21日に、長浜消防署余呉出張所において、よご認定こども園の園児を対象に防火啓発活動を実施。

同園に通う1歳から5歳までの幼年消防クラブ員は、保護者と一緒に来署され、消防署の業務内容を聞いたり、消防車や救急車などを見学、災害現場で使用する資機材を見たり触ったり。防火衣を着る体験では、目を輝かせて笑顔あふれる楽しい時間を過ごしました。最後に、園児たちと「火の用心」の約束をして見学を終えました。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】